

# 海外の職業訓練施設の関係者が ポリテクセンター広島を訪問！

平成27年7月2日（木）、海外の12カ国から15名の職業訓練施設の関係者が（独）国際協力機構横浜国際センター及び（一財）海外職業訓練協会が行う研修「職業訓練の運営・管理と質的強化」の一環で、ポリテクセンター広島を訪問されました。



この研修は、職業訓練施設及び職業訓練コースをいかににより効率的かつ自立的に改善、発展させるかについて理解することで、自国の資源を有効に活用して職業訓練施設を管理し、労働市場の変化へ対応できることを目的としており、当日、訪問された方々には、ポリテクセンター広島における職業訓練についての概要を説明し、その後、各実習場で、職業訓練の実施状況、訓練機材そして実際に訓練で製作した作品などを見学していただきました。



訪問された方々は、実際に職業訓練に携わっていることもあって、地域のニーズをどのように訓練に取り入れているのか、指導員のレベルアップはどのように行っているのか、などの質問をいただき、当施設の取組について説明を行いました。

最後の訪問者代表あいさつでは「担当の指導員の方々の熱心な説明、充実した機器や教材での訓練内容は、参

者になりました。また、戦後の焼け野原からの復興は、努力のたまものだと思います。今後もますますの発展を祈念いたします。」との感想をいただきました。

訪問者の出身国と日本では、社会・経済状況がそれぞれ異なりますが、同じ職業訓練に携わる者として、今回の訪問の内容を少しでも、母国で活用していただくことができれば幸いです。



<訪問された方の出身国>

アルジェリア、トルコ、モルジブ、ウガンダ、パラオ、カンボジア、ヨルダン、カザフスタン、南スーダン、モルドバ、ナイジェリア、マケドニア

